



CITY & LIFE

都市のしくみとくらし

No. 41 AUTUMN 1996

特集 橋のデザイン

橋は交通のネットワークを支える構造物である。だが、景観においてもその果たす役割は大きい。近年次々と長大橋が建設されているが、規模が大きくなるほど橋に要求される事柄は多様化し、それは環境面などにも及んでいる。また過密化した都市では、中小河川が私たちの生活空間から見えにくい存在となっており、その意味でも橋やその周辺の水辺空間に対する関心が高まっている。重要な都市施設である橋について考える。

CONTENTS

★=編集部

	眺める橋、渡る橋	伊東孝	2
	橋 素材-構造-デザインの三角形	片木篤	8
	「橋のデザイン」基礎知識	★	18
〈写真構成〉	世界の橋を訪ねて	★	21
	複合橋—都市機能と土木技術の結晶	★	29
〈ケーススタディ〉	橋のあるまちに人は集う	★	34
〈ルポ〉	勝鬨橋のがんばり	★	38
〈戦後都市論の系譜学・1〉	演劇によって「都市」は再現できるか	なつめひろみ	44
	バックナンバーのお知らせ		48
	INFORMATION		49